

生物多様性に関する講演会 (北海道会場)

～自然の価値を見える化し、地域の未来につなげる～
自然共生サイトが生み出す連携と地域づくり

生物多様性の保全は、自然環境を守るだけでなく、地域課題の解決や
地域活性化にもつながる重要な取組です。

本講演会では、自然共生サイト認定制度の概要に加え、大学・自治体・企業など
多様な主体が連携して取り組む先進事例をご紹介します。

自然の価値を見える化し、地域の魅力や活力につなげる実践から、制度活用の可能性や
地域づくりのヒントを学び、北海道から自然と共生する社会の実現を考えてみませんか。

参加
無料
事前申込

日時 2026
10/22(木) 受付開始時間/12:45～
13:15～15:30

会場 & オンライン 同時開催

定員:会場 100名/オンライン 200名

対象 地方公共団体職員
企業のCSR及び環境担当者
生き物、生物多様性に関心のある一般市民

会場 北海道札幌市
札幌国際ビル貸会議室 国際ホール
(札幌市中央区北4条西4丁目1番地 札幌国際ビル8階)
[アクセス]・JR札幌駅 徒歩3分
・地下鉄さっぽろ駅 8番出口横
札幌国際ビル飲食店街入口直結

プログラム

説明 演題:きっかけは自然共生サイト～生物多様性がもたらすチャンスと勝ち筋～
環境省北海道環境局地域生物多様性増進室長 松永 曉道氏

講演 演題:(仮題)北海道大学が自然共生サイトに取組むワケ
北海道大学サステナビリティ推進機構 特任准教授 北岡 真吾氏

講演 事例紹介:地域の未来につなげる実践事例
事例① 佐賀県唐津市 (仮題):自然共生サイトがもたらす地域活性化の可能性
佐賀県唐津市役所 環境課カーボンニュートラル推進係 副主査 檜崎 徹氏
事例② 千葉県野田市 (仮題):生物多様性の取り組みを通じたシビックプライド
の醸成と地域づくり
千葉県野田市役所自然経済推進部 調整官 宇田川 克己氏

クロストーク・質疑応答
取り組みのきっかけや苦労した点、関係者との連携、継続のための工夫などをテーマに意見交換を行います。
ファシリテーター 尾山 優子氏 檜崎 徹氏・宇田川 克己氏

説明 自然共生サイト認定制度について(制度概要)
独立行政法人環境再生保全機構

会場マップ



お申込み

▶ 下記URLサイトよりご登録ください。

<https://www.erca.go.jp/nature/seminar/2026/sapporo.html>

申込締切:令和8年10月16日(金)まで

※定員に達し次第締め切らせて頂きます。



お問合せ

生物多様性に関する講演会運営事務局(株式会社ノヴェロ) TEL 080-6582-2604 (土日祝祭日を除く9時～17時まで)

主催



独立行政法人 環境再生保全機構
Environmental Restoration and Conservation Agency

自然共生部

後援

環境省北海道環境局